

造血幹細胞移植医療体制整備事業 沖縄ブロック 令和6年度第1回 ベーシックセミナー 2024年7月20日 結果報告



令和6年度第1回ベーシックセミナー

·日時:2024年7月20日(土) 13:00~15:30

·会場:オンライン(第二内科医局配信)

・講演1『臍帯血移植』 森島泰雄先生(中部さい帯血バンク 理事長)

2『沖縄県の造血幹細胞移植の歴史と

沖縄県赤十字血液センターの関わり』 百名伸之先生(沖縄県赤十字血液センター 所長)

案内方法

- ●造血幹細胞移植医療体制整備事業HPへの掲載
- ●院内掲示板・電子掲示板への掲載
- ●琉球大学病院HP,SNS(X,Facebook)への掲載
- ●メールでの直接案内(移植関係者、以前のセミナー参加者)



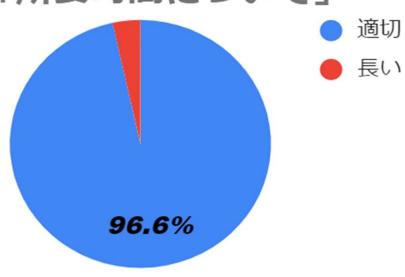
セミナー事前登録者数69名セミナー参加者数68名アンケート回答者数29名



「内容についての満足度」



「所要時間について」



Q1. このセミナーの特に良かった点は何ですか?

- ◆ 臍帯血選択方法について勉強になった
- ◆ 沖縄の移植の歴史が学べた
- ◆ 造血幹細胞の選択について知ることが出来た
- ◆ 移植ドナーの選択方法の考え方を知ることができた
- ◆ 臍帯血移植の治療成績やバンクについて学習を深められた
- ◆ 専門的な話しだけでなく、沖縄にバンクドナーさんが多い理由(歴史)など知ることができた
- ◆ 臍帯血ユニットの選択に関して、再確認ができた点
- ◆ 今まで漠然と移植選択しの一つと考えていたので、「臍帯血」に特化した講義、参考になった
- ◆ GVHDの程度も他の移植方法より軽く、生存率もだんだん高くなり、この先、第一の選択となる可能性も考えられる、という話は、とてもインパクトがあった
- ◆ 沖縄赤十字社が、骨髄バンクドナー登録・募集に多大な協力と貢献を されたと再確認した

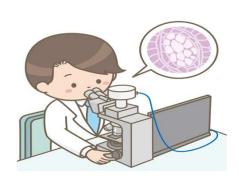


Q2.今回のセミナーで改善した方が良い点は何ですか?

- ◆ 最後の質疑応答は、(オンラインで話すことはハードルが高いので) チャットにコメントをいれる方法があると良いと思う
- ◆ 前日の決定であったなら仕方ないが、現地開催のアナウンスをもっと はやくで きたら良かったんじゃないか

Q3. 今後どのようなテーマを講演してほしいですか?

- ◆ 新人看護師対象とした血液内科系の講演
- ◆ それぞれの患者さんに、どの移植を選択していくか判断方法
- ◆ 造血幹細胞移植時の感染管理
- ◆ 研修医や医学生にも参加を促せるテーマを検討してほしい
- ◆ 再生医療に関する事
- ◆『採取』施設としての認定基準
- ◆ GVHD関連
- ◆ 細胞治療製剤
- ◆ 血縁での造血幹細胞移植の現状について





Q4.その他(自由記載欄)

- ◆ 県外ではなく、沖縄で移植医療を受けられることはとてもありがたいことです。先生方、スタッフ皆様のご尽力の賜物です。
- ◆ 知識を深める機会をいただきありがとうございました
- ◆ 紆余曲折あった琉大病院だからこそ、沖縄でバンク採取認定 施設を増やしていくためのアドバイスが可能だと思う
- ◆健康上のリスクを伴うドナーからの献身に頼らず迅速に移植が行える臍帯血移植は、患者さんにとっては大きな希望となる治療法だと思います

